



CASQ Speed Training®
キャスクスピードトレーニング

キャスクスピードトレーニングスクール

事業のご提案



 **株式会社 スポーツエキスパンド**
Sports Expand Inc.

代表挨拶

2

キャスクスピードトレーニングは、「足を速くする」トレーニングスクールです。2008年4月に埼玉県越谷市に当時あったダイエーの屋上フットサルコートで小学生を対象としたトレーニングスクールとして始まりました。「足を速くする」をメインテーマに、球技スポーツに特化した動作向上のフィジカルトレーニングスクールとして、越谷校（のちに川口校）、武蔵浦和校（のちに浦和校）、川越校と徐々にトレーニング会場を増やしてきました。今では直営校として8校を運営し550名の小・中学生を中心としたスクール生を対象に毎週トレーニングをしています。

キャスクスピードトレーニングは、日本の球技スポーツの入り口、つまりベースとなるトレーニングスクールです。より高いレベルを目指すには必要なトレーニングスクール「メイドインジャパントレーニング」として、足が速くなりたい子供たちの夢を実現しながら、ビギナーからトップアスリートを目指す子供たちの人材育成とスポーツ界で活躍できる選手を育てるトレーニングスクールとして存在し続けます。そして、国内のみならず、世界に認知されるトレーニングとして確立して参ります。

スクール代表 長谷川 憲司

キャスクの理念・ビジョン

▶ 事業理念

- ▶ 足が速くなりたいという子供たちの夢を実現する
- ▶ 次世代の子供たちの人材育成とスポーツ界で活躍できる選手を育てる

株式会社スポーツエクスパンド

代表取締役 長谷川憲司



今、何故、パートナーを募集するのか

4

キャスクスピードトレーニングスクールでは、足を速くしたいという子供たちの「夢」を実現し、Jリーグなどのセレクションに合格し下部組織に加入した子供たちを数多く輩出しています。そのため、キャスクスピードトレーニングスクールを全国に開設して欲しいという要望を数多くいただいています。しかしながら、当社の経営資源（ヒト、モノ、資金）には限りがあり、独力での展開は困難です。そこで、パートナー様のお力を借り、私たちが開発したノウハウをより多くの子供たちに提供することを決意しました。

ともに手を携え、我が社の理念でもある「足が速くなりたいという子供たちの夢を実現する」を実現し、日本のスポーツ振興に共に尽くしましょう。



キヤスクの事業コンセプト

キヤスクとは

子供たちの足を速くする、動きを速くするトレーニングクール

入校の動機

運動会で活躍したい、選抜に選ばれたい、ライバルに勝ちたい、プロの下部組織に入りたい、敏捷性を高めたい、フィジカル能力を高めたい

ターゲット層

小・中学生がメインターゲット、特にサッカー、野球、バスケ、ラグビー、テニスなどの球技に関心がある子供たち

キヤスクの独自能力

- 科学的理論に裏付けされたトレーニングプログラム
- 子供の能力を引き出す飽きさせないメニュー
- 効果を高める発トレーニング器具
- 独自の資格認定制度がインストラクターの質を担保
- 12年のトレーニング実績



キャスクスクールビジネスの特徴

6

- ▶ 会場は基本的にレンタル～固定資産投資は不要～
 - ▶ キャスクスピードトレーニングスクールの直営スクールは全校で8校ですが、すべて民間の施設をレンタルにて使用しています。そのため、キャスクスピードトレーニングスクール事業を始めるために大きな投資は必要ありません。また、固定的費用がわずかであるため、生徒数を28名程度確保することで損益分岐点売上をクリアできます。
- ▶ テリトリー権が付与された地域内で複数スクールの開校可
 - ▶ 人口50万人エリアに1パートナーを想定しています。パートナーはテリトリー権を付与され、同じエリア内に他の事業者がキャスク事業を行うことはできません。パートナーは、エリア内であれば複数のスクールを開校できます。直営スクールは1校に3クラスを設けることを基本としています。人口50万人のエリアであれば、3校以上スクールの開設は可能と想定しています。
 - ▶ テリトリー内で、学校、地域クラブ等への出張指導も可能です。



キャスクスクールビジネスの特徴

7

- ▶ 子供たちの夢をかなえる社会貢献ビジネス
 - ▶ キャスクスピードトレーニングスクール事業は、子供たちの夢を実現することが目的であり、いわば社会貢献になります。社会貢献ビジネスの特徴は、スタッフのやりがいやモチベーションを高めることにつながります。人手不足が社会問題になりつつありますが、求人もやりやすく、中小企業の新規ビジネスとしても最適な事業といえます。



キャスクメソッド

8

キャスクの目的：

- ▶ ①運動・スポーツにおける動きを速くする
- ▶ ②子ども達の運動能力を十二分に引き出す

キャスクメソッド：

- ▶ ジュニア世代の発育・発達学をベースに、運動・スポーツにおける動きを細かい基礎的な要素と実際のプレー（実践）で応用できる複合的な要素を独自のトレーニングメニューにおとし込んだ方法

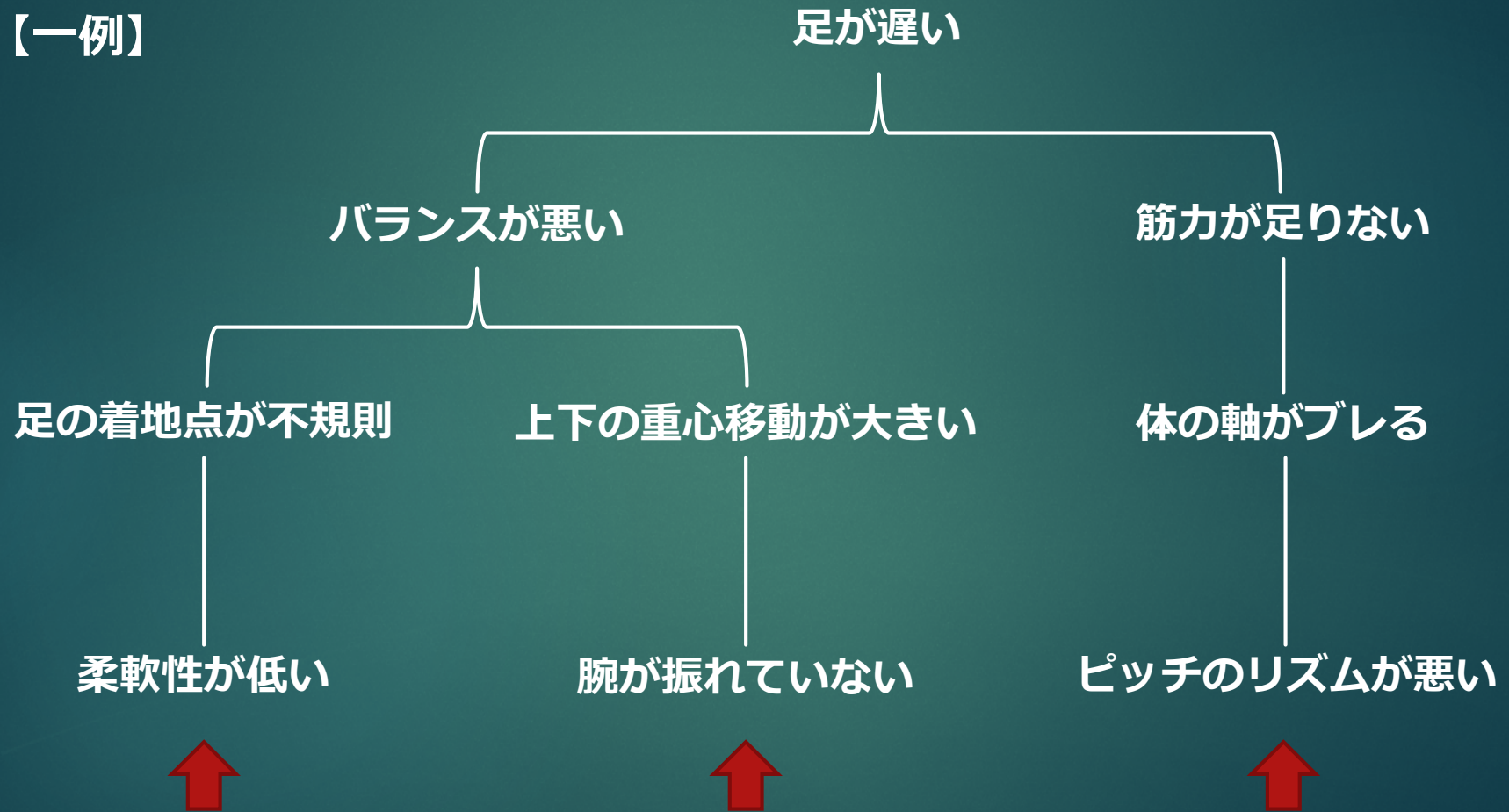


キャスクメソッド

9

動きを分析して問題点を明らかにし、トレーニングにおとし込む

【一例】



どのようなトレーニングを行ったら良いのかを選択できる

キャスクメソッド

10

なぜ効果的なトレーニングなのか：

- ・科学的に考えられたオリジナル（made in Japan）のトレーニング
- ・ただトレーニングさせるだけでなく、詳細な動き（テクニック）まで伝える、そして競争させることで全力を出してトレーニングする

キャスクのバックボーン

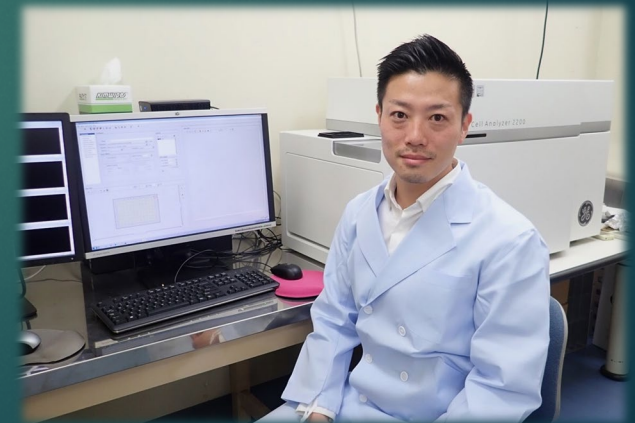
様々な分野のスペシャリストが集結して、11年間トレーニングを構築してきた。
トライ&エラーを繰り返し、常に進化することで現在のメソッドが成り立っている。



キャスクメソッド

11

- ▶ キャスクスピードトレーニングのバックボーンは研究から
- ▶ スーパーバイザー **和田 英治の紹介（横浜校、国分寺校担当）**
 - ▶ 2008年 米国オレゴン州立大学, College of Health and Human Sciences卒業
 - ▶ Applied exercise science（ジュニアに対するフィジカルトレーニング）
 - ▶ NSCA-CSCS取得
 - ▶ 2008年 キャスクスピードトレーニングスクールの設立
 - ▶ 2010年 東京大学大学院 総合文化研究科 修士課程入学 松田良一研究室
 - ▶ 2012年 修士課程修了 博士課程進学
 - ▶ 2015年 学位取得（学術博士） 東京大学大学院 卒業
 - ▶ 2015年 東京医科大学 病態生理学分野 助教
 - ▶ 2019年 東京医科大学 病態生理学分野 講師
- ▶ 研究テーマ
 - ▶ ・ 骨格筋疾患の病態解明と治療薬の開発
 - ▶ ・ 筋線維タイプ特異性の研究
 - ▶ ・ ジュニア年代へのフィジカルトレーニング



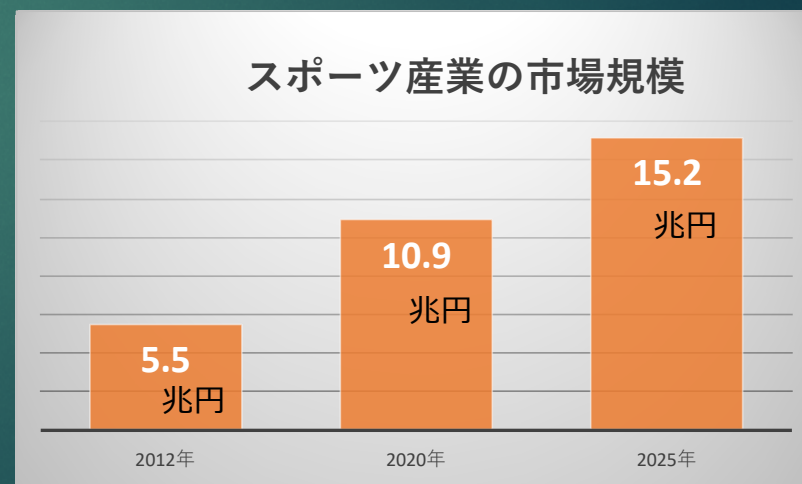
スポーツ関連ビジネスは成長産業

12

国内における本格的なスポーツビジネスは成長産業化への気運の高まり、メガイベント（ラグビーワールドカップ、東京オリンピック・パラリンピック等）を起爆剤に、政府が掲げる「日本再興戦略2016」の官民戦略プロジェクトの一つに「スポーツの成長産業化」が挙げられています。

2015年において5.5兆円であったスポーツ市場規模を2025年には15.2兆円まで拡大する方向性が示されています。日本経済の停滞が叫ばれる中、スポーツ関連ビジネスの成長が見込まれています。

出典：スポーツ産業の成長促進事業「スポーツ関連新事業創出支援事業」報告書



こんな方に最適なビジネスです

13

学校・クラブを運営している方

- 球技スポーツ系スクールビジネスの一環としてカスケードトレーニングスクールの採用をご検討ください。既存事業とのシナジー効果が期待できます。

施設を保有している方

- フットサル場、テニスコート、フィットネスクラブ施設、屋内運動施設などを保有する法人様の新規ビジネスにピッタリです。施設の有効活用や収益性向上に直結します。

新規事業としてスポーツビジネスをお考えの中小企業

- スポーツビジネスの市場規模は拡大しています。今後大きな成長が見込まれます。しかも、施設は賃貸での運営が可能のため、投資規模を抑えリスクを低減できます。



キャスクのプログラム

14

キャスクが提供するプログラム的一端をご紹介します。

1. スピードトレーニング（直線スピードの向上）
2. アジリティトレーニング（敏捷性、切り返し動作の向上）
3. コーディネーショントレーニング（コーディネーション能力の向上）
4. クイックネストレーニング（素早さ、静止状態0～3歩までの速さの向上）
5. リアクショントレーニング（視覚&聴覚による反応の向上）
6. コアトレーニング（体幹の強さを向上）
7. パワートレーニング（パワーの向上）
8. アクセレーショントレーニング（加速力の向上）
9. デシジョントレーニング（判断スピードと精度の向上）
10. バランストレーニング（バランス能力の向上）
11. フレキシビリティトレーニング（柔軟性の向上）
12. エンジョイ！！（常に楽しさ、好奇心を追求！）



事業開始に必要な準備（資金）

15

▶ 投資額150万円程度のスモールビジネス

- ▶ キャスクスピードトレーニングスクールの初期投資はわずか150万円程度（消費税別途）。生徒数28名ほどで損益分岐点を突破できます。不確実性がますます高まる中、大きなリスクを負わないビジネスは魅力的です。

▶ 他の教育・スポーツ関連ビジネスとの比較

▶ 学習塾

- ▶ 学習塾チェーン最大手の明光義塾の初期投資額は運転資金を含めずに1,170万円（消費税別途）程度、スクールIEで1,120万円（消費税別途）程度の費用が掛かります。

▶ フィットネス

- ▶ フィットネスの場合、トレーニング機器のコストが大きく、億を超える投資が必要な場合もあります。投資額が少ないことを「売り」にしているカーブスでさえ、2,000万円（消費税別途）程度は必要とされています。

キヤスクの収支モデル

16

(例) 月会費：7,700円+年会費1,100円（月割分）=8,800円で想定

※これら数値はパートナーの売上・利益を保証するものではありません。

月次売上高	264,000	100.0%
インストラクター人件費	60,000	22.7%
付加手当	0	0.0%
施設使用料	112,000	42.4%
共通的支出	35,000	13.3%
ロイヤルティ	26,400	10.0%
販売費及び一般管理費計	233,400	88.4%
営業利益	30,600	11.6%



1スクール3クラス

合計スクール生数**30名**モデル
スタート時点の目標値です

月次売上高	528,000	100.0%
インストラクター人件費	60,000	11.4%
付加手当	9,000	1.7%
施設使用料	112,000	21.2%
共通的支出	35,000	6.6%
ロイヤルティ	52,800	10.0%
販売費及び一般管理費計	268,800	50.9%
営業利益	259,200	49.1%



1スクール3クラス

合計スクール生数**60名**モデル
2スクール目の開設を検討します



3スクール9クラス

合計スクール生数**180名**モデル
2スクール目の開設を検討します

月次売上高	1,584,000	100.0%
インストラクター人件費	180,000	11.4%
付加手当	27,000	1.7%
施設使用料	336,000	21.2%
共通的支出	35,000	2.2%
ロイヤルティ	158,400	10.0%
販売費及び一般管理費計	736,400	46.5%
営業利益	847,600	53.5%

本部のバックアップ体制

17

ブランドの提供

「キャスクスピードトレーニングスクール」の名称を使用できます。

トレーニング器具の提供

スクール運営に必要な器具一式をご提供します。

開業前研修の実施

30日間の研修でキャスクスクール運営のためのノウハウを習得。

開業時のサポート

本部スタッフがハンズオンで開業をサポートします。

トレーニングプログラムの 提供

効果的で生徒を飽きさせないオリジナルプログラムを提供。

スクールの生徒管理・出 入金管理の代行

本部がスクール生徒の管理・出入金管理を本部が代行します。

スーパーバイジング

開業後のサポートもしっかり行います。

開業までの流れ

18

スクールオープン

スクール開校前体験会の開催

スクールでのロープレ研修

トレーニング器具などの搬入

スタッフの求人開始

スクール生徒募集の開始

開業前研修の実施

スクール内外装工事の開始

キャスクパートナー契約の締結

開校するスクール物件の確認

法定開示書面による契約概要の説明

加盟申込（必要書類の提出）

トップ面談

事業説明会（スクール見学含む）への参加

概ね2カ月程度の期間でオープンできます。

加盟条件

加盟金100万円（消費税別）※

トレーニング器具購入一式50万円（別途）

ロイヤルティ 売上高の10%□ 消費税別□

テリトリー権の保証

契約期間 3年

※加盟金はエリアの人口によって異なる場合があります。

直営スクールのご紹介

20

スクール名	開校日	施設	現在の生徒数	アクセス
川口校	毎週月・水曜日	F-NET東川口	180	駅徒歩10分
川越校	毎週火曜日	川越フットサルリゾート	50	駅⇒バス15分
浦和校	毎週水曜日	フットサルポイント浦和たじま	100	駅徒歩10分
国分寺校	毎週木曜日	パライーズ国分寺	80	駅徒歩10分



川口校



川越校



浦和校



国分寺校

直営スクールのご紹介

21

スクール名	開校日	施設	現在の生徒数	アクセス
横浜校	毎週月曜日	ノアフットサルステージ横浜	40	駅⇒バス 10分
与野校	毎週水曜日	ざっくうドーム	80	駅徒歩 10分
大宮校	毎週木曜日	フットメッセ大宮	20	駅徒歩 10分
東陽町校	毎週月曜日	パライーゾ東陽町	開校前40名	駅徒歩 5分



横浜校



与野校



大宮校



東陽町校

キャスク本部の概要（問合せ先）

22

会社概要

株式会社スポーツエクスパンド

〒336-0963 埼玉県さいたま市緑区大門110-1-205

代表取締役 長谷川 憲司

電話 048-711-3405

URL www.casq.jp

メール: info@sportsexpand.jp



www.sportsexpand.jp



関連事業

トレーニング動画配信

トレーニング器具販売

エクセレントフィートF C（少年サッカークラブチーム）

エクセレントフィートサッカースクール